

目 次

□巻頭言 温故知新……………三 浦 文次郎/1
 元副会長 稲生光吉先生の御逝去を悼む……………猪 瀬 道 生/3
 房総導水路事業の計画と施工……………西 尾 泰 一/5
 島地川ダム施工計画-RCDコンクリート施工……………鈴 木 徳 行
 田 中 道 弘
 津 々 野 正 義/12
 名港導水路海底トンネル工事……………太 田 義 一
 三 宅 正 孝
 吉 田 正 治/18
 □随 想 ちょっといい話……………渡 辺 豊/24
 昭和 52 年の建設機械新機種とその傾向……………杉 山 庸 夫/26
 昭和 53 年度建設機械展示会(札幌)見聞記……………梶 浦 春 雄/31

グラビヤ——昭和 53 年度建設機械展示会(札幌)

□昭和 52 年度官公庁・建設業界で採用した新機種(2)
 建設業界……………佐 藤 裕 俊/33
 □部会研究報告
 新工法調査報告(2)……………調 査 部 会/50
 □新刊図書紹介
 「建設機械取扱安全マニュアル」……………/54
 第 29 回定時総会開催……………/55
 □新機種ニュース……………調 査 部 会/65
 □整備技術
 バックホウのディップのメンテナンス(2)……………整備技術部会/70
 □ISO 規格紹介
 建設機械の安全性の必要条件
 および居住性に関する ISO 標準規格(10)-1……………I S O 部 会/72
 □統 計
 建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移
 ………………調 査 部 会/77
 行事一覧……………/78
 編集後記……………(大宮・佐藤)/80

◀表紙写真説明▶

HS-1 型杭圧入引抜機

販売 丸紅建設機械販売株式会社
 製作 株式会社 千代田製作所

本機は地盤変化の防止と低振動、低騒音施工を主目的として開発されたものであり、各種の開削工事および基礎工事における各種杭の圧入引抜作業を行う。機械高さ約 2.7m と低く、小型クローラを装備し、高さ制限のある場所や市街地および狭幅地、傾斜地等における作業も容易に施工でき、リーダやオーガは装着していない。操作は油圧機構のため操作レバー中立時には完全ブレーキとなっている。小型で高効率であり、安全性が高く、経済的で多用途に使用できる。

◀仕 様▶

高さ×長さ×幅……………
 2,700 mm×5,050 mm×2,360 mm
 重 量……………約 24 t
 最大圧入力……………約 67 t
 シリンダストローク…700 mm/ストローク
 チャック装置最大圧力……………約 60 t
 チャッキングスライド幅……………420 mm
 電 動 機……………22 kW, 6 p
 ポンプ最大圧力……………190 kg/cm²
 ポンプ吐出量……………130 l/min